

鑄物用コークスおよび冶金用コークス落下強度試験用 自動コークス落下試験装置

商品番号: KT-LQ



前書き

厳格な標準試験プロトコルに準拠して設計されたこの自動コークス落下強度試験装置は、精密な機械的昇降、自動底扉開放、信頼性の高いモーター駆動制御により、冶金用および鑄物用コークスの耐衝撃性を正確に評価します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
高炉品質保証	高炉装入前の冶金用塊コークスの落下強度指数および機械的衝撃による劣化を評価します。	脆く強度の低いコークスパッチを装入前に特定することで、高炉の通気性低下やガス分布の不均一を防ぎます。
鑄物用コークス評価	キュボラ溶解作業で使用される大型鑄物用コークスの落下破損特性と構造的凝集性を測定します。	重金属溶解中の最適なベッド通気性、燃焼効率の維持、カーボンベッドの崩壊最小化を確実にします。
コークス工場プロセス最適化	石炭の配合、乾留時間、消火方法の有効性を評価するための重要なベンチスケール品質管理チェックポイントとして機能します。	コークスエンジニアに迅速な実証的フィードバックを提供し、最終的な機械的収率を最大化するための石炭配合の積極的な調整を可能にします。
商用貨物検証	中立的な第三者検査機関および海運ターミナルに、標準化された落下強度証明を提供します。	発送前の契約紛争を解決し、国際的な商用コークスの物理的品質基準への準拠を証明します。
石炭・炭素材料研究	冶金研究機関や大学が、炭素燃料の微細構造強度や破壊力学を調査することを可能にします。	非回収型コークス製造技術、バインダーレスブリケット成形、新規バイオコークス配合のデータ駆動型開発を促進します。
焼結工場原料スクリーニング	過酷な輸送やシュート通過時のコークス粉や小粒コークスの機械的破損傾向を評価します。	焼結ライン全体の粒度分布を最適化し、未燃炭素の損失を最小限に抑え、操業の熱バランスを改善します。

パラメータカテゴリ	仕様詳細	単位 / 値
製品型番	モデルシリーズ参照	KT-LQ
適用規格	試験方法準拠	GB/T 4511.2—1999
サンプルボックス寸法	内寸 長さ × 幅 × 高さ	710 × 455 × 380 mm
落下ベース寸法	作業用衝撃ベース (L × W × H)	220 × 965 × 200 mm
落下昇降高さ	標準化された昇降高さ (選択可能)	1830 mm
電動駆動パワー	入力モーター定格出力	1.5 kW
電源要件	動作電圧 / システム相数	380V ± 10% (三相4線式)
減速機モデル	工業用高耐久ウォーム減速機	WPA-80
減速比	駆動トランスミッション比	1:50-E

パラメータカテゴリ	仕様詳細	単位 / 値
装置総重量	総乾燥動作重量	400 kg
動作機構	機械的昇降および底面放出	モーター駆動昇降、自動底ゲート開放
制御アーキテクチャ	専用電気エンクロージャー	自動停止制御付き統合リミットスイッチ